

【問題】

(1) 今回扱った平均値フィルターを,いくつかのサンプル画像に 1回,10回,100回適用してみよう.

【答え】

まず適当なフォルダを2つ作成し、一方のフォルダに処理したい画像データを置く. 次に**[Macro**...]でBatch Processのウィンドウを開く. 図に示すようにInputに入力画像を置いたフォルダ,Outputに画像処理後の画像ファイルを置くフォ ルダを指定し、Output Formatに適当な形式を選ぶ. Add Macro Codeは**[Select from list]**そのままにし、下のダイアログボックスに

```
for(i=1;i<=10;i++){
run("Mean...", "radius=2");
}</pre>
```

と入力する. i<=10の部分の数 字が繰り返しなので,1回のとき は1,10回のときは10,100回 のときは100を指定する. あとはProcessボタンを押すだけ で処理後の画像が指定したフォ ルダに保存される.平滑化だけ でなく,色々な処理も同様に行 えるので,特に時系列画像で絶 大な威力を発揮するだろう.

	BRIGH FIGUESS	
Input /Use	rs/yuki/Documents/drafts/ImageJ細胞工学連載/第6)/batch/
Output /U	iers/yuki/Documents/drafts/ImageJ細胞工学連載/第	6回/result/
Jutout Format	TIFF	
inter contract	Halast from Ball	
o macro Code:	[perect from list] +	
run("Mean", ") }	adius=2");	
run("Mean", ") } Fest Open.	. Save	